

福岡コロナ警報の見直しについて

2021年11月30日(火曜日)発表

11月30日(火曜日)、県民のみなさんや、事業者のみなさんへ協力を願います。県の基準である「福岡コロナ警報」を見直したので、お知らせします。

コロナウイルスの病気が急に広がってしまう前に、必要な対策をするため、これまでよりも早い段階で国へ「まん延防止等重点措置」や「緊急事態措置」を出すことを願います。

※まん延防止等重点措置…緊急事態宣言(みなさんの生活が危ないときに大切なお知らせ)が出ないようにするために、市や町ごとに願います。

※緊急事態措置…緊急事態宣言が出たときに、都道府県ごとに願います。

コロナウイルスの病気が広がっているとき

コロナの病気の
ひろ
広まり

コロナの病気が広がっているとき

基準	福岡コロナ警報を出す目安	福岡コロナ特別警報を出す目安
国のステージ	レベル2くらいになるとき	レベル3くらいになる前
① 新しくコロナになった人の数	7日移動平均(最近7日間でコロナの病気になった人の平均人数)が増え続けている	
② 病院のベッドを使っている人の割合	15%以上 (入院者数:約220人以上)	30%以上 (入院者数:約440人以上)
※気を付けること	<ul style="list-style-type: none"> あたらしくコロナになった人の数(1週間の合計)を今週と先週で比べたときの移り変わり 地域別のコロナの広まり方 	

コロナウイルスの病気の広がりが落ち着くとき

<p>コロナウイルスの病気の広がりが落ち着くとき</p>		<p>コロナウイルスの病気の広がりが落ち着くとき</p>	
<p>おも きじゆん 主な基準</p>	<p>福岡コロナ警報解除の基準 (まん延防止等重点措置の解除をお願いしますときの基準)</p>	<p>福岡コロナ特別警報解除の基準 (緊急事態措置の解除をお願いしますときの基準)</p>	
<p>くに すてーじ き きじゆん 国がステージを決める基準</p>	<p>レベル1 くらいになった後</p>	<p>レベル2 くらいになった後</p>	
<p>あたら ころな ひと かず ① 新しくコロナになった人の数</p>	<p>7日移動平均(最近7日間でコロナの病気になった人の平均人数)が減り続けている。</p>		
<p>びょういん ベッド つか ② 病院のベッドを使っている割合</p>	<p>20% より少ない (入院している人の数:およそ290人より少ない)</p>	<p>50% と同じか、それより少ない (入院している人の数:740人と同じくらいか それより 少ない)</p>	
<p>※気をつけること</p>	<ul style="list-style-type: none"> 新しくコロナになった人の数(1週間の合計)を今週と先週と比べて時の移り変わり 地域別のコロナの広まり方 コロナの病気が重たい人がベッドを使っている割合の移り変わり 新しく変化したコロナの動き 	<ul style="list-style-type: none"> 新しくコロナになった人の数(1週間の合計)を今週と先週と比べて時の移り変わり コロナの病気が重たい人がベッドを使っている割合の移り変わり 新しく変化したコロナの動き 緊急事態措置を解除するときの考え方(令和3年9月8日に国が発表)にあわせたもの> 入院する人の割合が少なくなっていること コロナの病気が重たい人の数が減り続けていること 中等症者(コロナの病気が悪くはないが重たい)の数が減り続けていること 自宅に療養している人の数と療養などの調整をしている人の数の合計が減り続けていること 	

※ 「①～②の基準」と「気をつけること」などをよく確認して、市町村や専門家の意見も参考にして総合的に判断し、病院のベッドを使っている割合が**50%**と同じかそれより**少なく**(20%より**少ない**)なることが見込まれたら、国と緊急事態措置(まん延防止等重点措置)の取扱いについて話し合いを行う。

※ 緊急事態措置(まん延防止等重点措置または県が示している基準による措置)の解除と同時に「福岡コロナ特別警報」「福岡コロナ警報」を解除する。

国の基準と県の対応との関係について

国が決めた感染の状況	福岡県がすること	病院のベッドを使っている割合
<p>Level 4 (この状態になってはいけない)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 災害が起きたときと同じように対応する。 してはいけないことを増やす。 	—
<p>Level 3 (もっと強く対応する)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 新しくコロナウイルスの病気になる人が減るに、病院の数が足りなくなったとき 緊急事態措置を始める。 医療従事者(注1)を置くかどうかを考える。 	50%以上
<p>Level 2 (もっと注意する)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「福岡コロナ特別警報」を始める。 緊急事態措置を始めるかどうかを、国と相談し、お願いする。 新しくコロナウイルスの病気になる人が増え続けているとき(注2) 病院のベッドが使われている割合が30%以上(約440人/1,482ベッド) まん延防止等重点措置を始める。 	30%以上
<p>Level 1 (感染をこの状態までに抑えたい)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な対策を続ける(注3) 新しくコロナウイルスの病気になる人が増え続けているとき(注2) 病院のベッドが使われている割合が20%以上(約290人/1,482ベッド) 「福岡コロナ警報」を始める。福岡県は、コロナウイルスの病気が広がらないよう、必要なことを始める。 まん延防止等重点措置を始めるかどうかを、国と相談し、お願いする。 コロナウイルスの病気になった人に、どのような手当をできるかを、また考える。コロナウイルスの病気になった人が増えたときに、保健所が「たくさん仕事をすることができるよう、準備する。 	15%以上
<p>Level 0 (新しくコロナウイルスの病気になる人がいない)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 新しくコロナウイルスの病気になる人が増え続けているとき(注2) 病院のベッドが使われている割合が15%以上(約220人/1,482ベッド) 基本的な対策を続ける(注3) 	15%より少ない

(注1) 医療従事者(注1) : コロナウイルスの病気になった人に治療をするための施設
 (注2) コロナウイルスの病気になった人が増え続けているかどうかは、7日移動平均によって決めます。
 7日移動平均 = (最近の7日間で新しくコロナウイルスの病気になった人の数) / 7
 (注3) 基本的な対策: 3つの密を避けること、マスクをかけること、しっかりと手を洗うことなど

上の表は、次のことについて説明しています。

- ・「福岡コロナ警報」や「福岡コロナ特別警報」がいつ始まり、いつ終わるか。
- ・福岡県は、どのように対応するのか。
- ・国は、コロナウイルスの病気の広がりの状況をどのように考えるのか。

そして、国は、コロナウイルスの病気の広がりの状況を、次の5つに分けました。

- レベル0… 新たにコロナウイルスの病気になる人がいない状態が続くこと。
- レベル1… コロナウイルスの病気になった人に、十分な手当てをする用意ができていて、かつ、かつの病気やけがも手当てする用意ができていて、かつ、かつの病気やけがも手当てすること。
- レベル2… コロナウイルスの病気になった人が増えていること。しかし、コロナウイルスの病気を手当てすることができる病院を少しずつ増やして、必要な手当てをすることができること。
- レベル3… かつの病気やけがを手当てすることを減らさなければ、コロナウイルスの病気になった人を手当てがすることが難しいこと。
- レベル4… かつの病気やけがを手当てすることをかなり減らしても、コロナウイルスの病気になった人を手当てすることができないこと。

- ・レベル0とレベル1の状態のときは、コロナウイルスの病気が広がらないように、基本的な対策※をしっかりと行います。
- ・レベル2の状態と認められたら、「福岡コロナ警報」が始まります。そして、福岡県は、コロナウイルスの病気が広がらないために、必要なことをします。
- ・レベル3の状態と認められたら、福岡県は緊急事態措置を始めます。
- ・レベル4の状態は、絶対に避けなければいけません。

※ 基本的な対策：3つの密を避けること、マスクを着けること、しっかりと手を洗うことなど

今後、コロナウイルスの病気が広がった時にお願いすること

コロナウイルスの病気が広がっているときのお願い

レベル分類	Level 2		Level 3	Level 4
主なお願いなど	福岡コロナ警報		福岡コロナ特別警報	
	福岡県だけがお願いしていること	まん延防止等重点措置 (または福岡県だけがお願いしていることの強化)	緊急事態措置	
県民のみなさんへのお願い	「三つの密」を避ける、マスクをつける、手洗い・消毒など、コロナウイルスの病気が広がらないような基本的な工夫をする ・ウチナシ接種が終わっていない人や陰性の証明ができない場合、県外への移動を控える ・無症状でもコロナウイルスの病気になる不安があるときは、PCRなどの検査を受ける ・人が多いところやコロナウイルスの病気になる可能性があるところへは行かないようにする			より厳しいお願い (例) ・VTPをやめる ・昼間も外へ出ることをやめる ・飲食店は休みにする ・施設を使うことをやめる ・イベントをやめる ・仕事場へ行く入を天高く減らす
事業者の皆さんへのお願い	認証店	・お店を開ける時間を短くするのお願いはなし※ ・お客さんにお酒を出すことができる ・同じ席で食事をするのは4人以下	・お店を開ける時間を短くするのお願いはなし※ または お店を開ける時間を21時までにする ・お客さんにお酒を出すことができる ・同じ席で食事をするのは4人以下	・お店を開ける時間を21時までにする ・お客さんにお酒を出すことができる (食事をするのは4人以下) ・カラオケの利用はVTPでお店に入れる人を制限 (お店に入る人数の50%以下を入れることができる)
	飲食店	・ウチナシ・検査パッケージ制度(VTP)で同じテーブルでも同じテーブルでも5人以上お店へ入れることができる		
	認証店以外	・お店を開ける時間を20時までにする ・お客さんにお酒を出すことができる ・同じ席で食事をするのは4人以下	・お店を開ける時間を20時までにする ・お客さんにお酒を出すことができない ・同じ席で食事をするのは4人以下	・お酒を出すお店やカラオケを利用するお店は休みにする ・お酒を出さないお店は開ける時間を20時までにする ・同じ席で食事をするのは4人以下

上の表では、これから、コロナウイルスの病気が広がった時にお願いすることについて説明しています。ワクチンを打った人が増えているので、全体的にこれまでお願いしている内容よりもやさしくなっています。

飲食店について、第三者認証を受けているお店(コロナウイルスの病気を広めないための対策をしっかりと行っていると県に認められているお店)では、まん延防止等重点措置が決定しても、お店を開ける時間を短くするのお願いはしません。

もし、お願いする場合でもお店を21時まで開けることができます。また、緊急事態措置が決定しても、21時までお酒を出すことができます。さらに、「ウチナシ・検査パッケージ制度」により、同じ席で食事をしている人の数に制限がなくなります。

しかし、第三者認証を受けていないお店では、これまでとおなじようにお店を開ける時間を短くするのお願いをします。今は、認証を受けたお店の数も増え、16,000店を超えています。

まだ 認証をとっていない 飲食店のみなさんは、ぜひ、コロナウイルスの 病気の 広がりが 落ち着いている 今のうちに 認証を取ってください。

たくさんの方が 集まる 施設について、営業時間を 短くする 願いは、(レベル 3までは) 予定していません。イベントを するときは、コロナウイルスの 病気が 広がらないように 計画を作ってもらいます。県が 計画をみて、問題がなければ、会場に 入ることができる 人の数(収容人数)まで お客さんを 入れて、イベントが できます。

コロナウイルスの 病気が 広がることを 防ぐためには、人が たくさん 集まる 所に行かないことや、マスクをつけることなど、コロナウイルスの 病気にならないような 対策を 続けることが 大事です。また、飲食店をはじめ、それぞれの 事業者のみなさんについては、業種(しごとのしゅるい)ごとの 感染防止の ガイドラインを しっかり 守ってください。

医療を 提供するための 用意 について

健康の 状態を みることや 検査などについて、コロナウイルスの 病気に なっていることが 分かった時から、すぐに 健康の 状態を みることや それぞれの病気にあつた 手当ができるように トリアージ基準(病気の 状態をみて 手当の 方法や 順番を 決めるもの)や その 切り替えのための タイミングについて、整理しました。コロナウイルスの 病気に なった人の 安心・安全のため、コロナウイルスの 病気が 広がった場合も、保健所からの 連絡は コロナの 病気に なったことが 分かった その日のうちに 行います。

コロナウイルスの 病気に なった人を 宿泊療養施設などに 送るとき、今は 保健所が 持っている車や 福岡県タクシー協会などに 協力してもらって、車を 用意しています。しかし、これから 宿泊療養施設から 病院へ 入院することや 夜に 病院へ 連れていくことが 難しくなるかもしれないので、新しく 民間救急による 移送(病院へ 連れて 行ったり、宿泊療養施設から 病院へ 送ったり すること)を 始めます。

コロナウイルスの 病気に なった人の ための 病院の ベッドは、これから コロナウイルスの 病気が 広まったときに 必要とされる 1,460個よりも多い 1,482

個をすでに用意できています。これからも、必要なベッドの数を用意していきます。

また、酸素投与ステーション(コロナウイルスの病気になった人に酸素を与えるための施設)は最大200個を用意することを目指します。

病院に入院しないでコロナウイルスの病気を治すために、新しい施設を11施設・2,234部屋を用意しています。これから、12施設の2,400部屋を用意することをめざします。また、用意しているすべての施設に医者や看護師が24時間います。

コロナウイルスの病気になった人を観察するための項目をまとめたクリティカルパスを新しく取り入れることを考えています。

コロナウイルスの病気が広まったときは家で治療する人が増えるかもしれないので、家で治療する人が行ける病院を1,000個用意しています。また、コロナウイルスの病気が重くなるのを防ぐ薬が病院で使えるようになったときに、地域の病院などで病気の人に渡すことができるようにしていきます。家で治療する人の同意をもらった上で、希望する市町村へ連絡先などの情報を共有するなど、市町村ともっと協力して家で治療する人の生活を支援していきます。

コロナ びょうき
コロナの病気の

ひろ
広まり

コロナ びょうき ひろ
コロナの病気が広まっているとき

基準	福岡コロナ警報を出す目安	福岡コロナ特別警報を出す目安
くに すてーじ 国のステージ	レベル2くらいになるとき	レベル3くらいになるまえ
① あたら ころな 新しくコロナになっ た人の数	にちいどうへいきん さいきん にちかん ころな びょうき ひと へいきんにんずう 7日移動平均(最近7日間でコロナの病気になった人の平均人数) ふ づつ が増え続けている	
② びょういん ベッド 病 院 の ベ ッ ド を つか ひと わりあい 使っている人の割合	15% 以上 にゅういんしゃすう やく にんいじょう (入院者数:約220人以上)	30% 以上 にゅういんしゃすう やく にんいじょう (入院者数:約440人以上)
※ 気 を 付 け る 事 項	<ul style="list-style-type: none">● あたら ころな ひと かず 1しゅうかん ごうけい こんしゅう せんしゅう 新しくコロナになった人の数(1週間の合計)を今週と先週 くら づつ か で比べたときの移り変わり● ちいきべつ ころな ひろ かた 地域別のコロナの広まり方	

- コロナの病気が重たい人がベッドを使っている割合の移り変わり
- ブレークスルー感染(コロナのワクチンを打った人がコロナになること)の動き
- 新しく変化したコロナの動き



※①～②の基準と「※気を付けること」の状況も考えて、市町村や専門家の意見も参考にして総合的に判断して、警報を出すか決める。

※「福岡コロナ警報」を出した後、国との話し合いを始めて、病院のベッドを使っている人の割合が約20%になったらまん延防止等重点措置ができるように、国にお願いする。

※「福岡コロナ特別警報」を出した後、国との話し合いを始めて、病院のベッドを使っている人の割合が約50%になったら緊急事態措置ができるように、国にお願いする。

新型コロナウイルスの病気の広がりが落ち着くとき

新型コロナウイルスの病気の広がりが落ち着くとき

<p>おも きじゆん 主な基準</p>	<p> ふくおか ころな なけいほうかいじよ きじゆん 福岡コロナ警報解除の基準 えんぼうしとうじゆうてんそち かいじよ (まん延防止等重点措置の解除をお願いするときの基準)</p>	<p> ふくおか ころな などくべつけいほうかいじよ きじゆん 福岡コロナ特別警報解除の基準 きんきゆうじたいそち かいじよ ねが (緊急事態措置の解除をお願いするときの基準)</p>
<p>くに すてーじ き きじゆん 国がステージを決める基準</p>	<p>れべる 1 くらいになった後</p>	<p>れべる 2 くらいになった後</p>
<p>あたら ころな ひと かず ① 新しく コロナになった人の数</p>	<p>7日移動平均(最近7日間で コロナの 病気になった人の 平均人数)が 減り 続けている。</p>	
<p>びょういん ベッド つか ② 病院の ベッドを 使って いる 割合</p>	<p>ばーせんと すく 20 % より少ない (入院している 人の 数:およそ 290人より少ない)</p>	<p>ばーせんと おな すく 50 % と同じか、それより 少ない (入院している 人の 数:740人と 同じくらいか それより 少ない)</p>
<p>※気をつけること</p>	<p>あたら ころな ひと かず 1しゅうかん ・新しく コロナになった人の 数(1週間の ごうけい こんしゅう せんしゅう くら とき うつ か 合計)を今週と先週で 比べた時の移り変わ り ちいきべつ ころな ひろ ・地域別の コロナの 広まり方 ころな びょうき おも ベッド つか ・コロナの 病気が 重たい人が ベッドを 使って わりあい うつ か いる 割合の 移り変わり あたら へんか ころな うご ・新しく 変化した コロナの動き</p>	<p>あたら ころな ひと かず 1しゅうかん ごうけい こんしゅう せんしゅう くら とき うつ か ・新しく コロナになった 人の数(1週間の合計)を 今週と 先週で 比べた時の 移り変わり ころな びょうき おも ベッド つか わりあい うつ か ・コロナの 病気が 重たい人が ベッドを 使っている 割合の 移り変わり あたら へんか ころな うご ・新しく 変化した コロナの 動き きんきゆうじたいそち かいじよ かんが なた れいわ ねん がつ にち に はっぴょう <緊急事態措置を 解除するときの 考え方(令和3年9月8日に国が発表)にあわせたもの> にゅういん ひと わりあい すく ・入院する人の 割合が 少なくなっていること ころな びょうき おも ひと かず へ づつ ・コロナの 病気が重たい人の 数が 減り続けていること ちゅうとうしやうしや ころな びょうき わる おも ・中等症者(コロナの 病気が 悪くはなっているが 重たくはない)の数が 減り 続けていること。 じたく りょうよう ひと かず りょうよう ちやうせい ひと かず ごうけい へ づつ ・自宅で 療養している 人の数と 療養などの調整をしている 人の数の 合計が 減り続けていること</p>

※ 「①～②の基準」と「気をつけること」などをよく確認して、市町村や専門家の意見も参考にして総合的に判断し、病院のベッドを使っている割合が 50 % と同じかそれより少なく(20 % より少ない)なることが見込まれたら、国と緊急事態措置(まん延防止等重点措置)の取扱いについて話し合いを行う。

※ 緊急事態措置(まん延防止等重点措置または県が示している基準による措置)の解除と同時に「福岡コロナ特別警報」「福岡コロナ警報」を解除する。

<p>くに き かんせん じょうきょう 国が決めた感染の状況</p>	<p>ふくおかけん 福岡県がすること</p>	<p>びょういん ベッドを 病院のベッドを つか わりあい 使っている割合</p>
<p>Level 4 (この じょうたい 状態に なってはいけない)</p>	<p>■ さいがい 災害が 起きたときと 同じように たいおう 対応する。 ■ してはいけないことを ます 増やす。</p>	<p>—</p>
<p>Level 3 (もっと ちゆうきょう 強く 対応する)</p>	<p>▲ ■ あたら 新しく コロナウイルスの びょうき 病気になる 人が へ 減らずに、 びょういん 病院の 数が 足りなくなったとき ■ きんきゅう 緊急事態措置を 始めます。 ■ さんそとうよすてーしよん 酸素投与ステーション(注1)を ひら 開くかどうかを かんが 考える。</p>	<p>50%以上</p>
<p>▲ ■ あたら 新しく コロナウイルスの びょうき 病気になる 人が ます 増えてきているとき (注2) ■ 「準備した ベッドの 数が 3週間後に いっぱいになるとき」か、「病院の ベッドが つか 使われている わりあい 割合が 50%よりも おお 多くなったとき (約740人 /1,482ベッド)」か、「コロナウイルスの びょうき 病気が 重い 人が ベッドを つか 使っている わりあい 割合が 50%よりも 多くなったとき (約100人/203ベッド)」</p>	<p>▲ ■ ふくおか 福岡コロナ特別警報を 始めます。 ■ きんきゅう 緊急事態措置を 始めるかどうかを、 くに 国と 相談し、 お願ひ する。</p>	<p>30%以上</p>
<p>Level 2 (もっと ちゆうい 注意する)</p>	<p>▲ ■ あたら 新しく コロナウイルスの びょうき 病気になる 人が ます 増えてきているとき (注2) ■ びょういん 病院の ベッドが つか 使われている わりあい 割合が 30%以上 (約440人/1,482ベッド)</p>	<p>20%以上</p>
<p>▲ ■ あたら 新しく コロナウイルスの びょうき 病気になる 人が ます 増えてきているとき (注2) ■ びょういん 病院の ベッドが つか 使われている わりあい 割合が 20%以上 (約290人/1,482ベッド)</p>	<p>▲ ■ ふくおか 福岡コロナ警報を 始めます。福岡県は、 コロナウイルスの びょうき 病気が 広がらないよう、 必要なことを 始めます。 ■ まん延防止等重点措置を 始めるかどうかを、 くに 国と 相談し、 お願ひ する。 ■ コロナウイルスの びょうき 病気になった 人に どのような 手当てをするかを また かんが 考える。 コロナウイルスの びょうき 病気になった 人が 増えたときに、 保健所が たくさん 仕事をする事ができるように、 準備する。</p>	<p>15%以上</p>
<p>Level 1 (かんせん 感染を この じょうたい 状態までに おさ 抑えたい)</p>	<p>▲ ■ あたら 新しく コロナウイルスの びょうき 病気になる 人が ます 増えてきているとき (注2) ■ びょういん 病院の ベッドが つか 使われている わりあい 割合が 15%以上 (約220人/1,482ベッド)</p>	<p>15%より ずく 少ない</p>
<p>Level 0 (あたら 新しく コロナウイルスの びょうき 病気になる 人が いない)</p>	<p>■ きほんてき 基本的な 対策を つづ 続ける (注3)</p>	<p>—</p>

(注1) さんそとうよすてーしよん 酸素投与ステーション : コロナウイルスの びょうき 病気になった 人に さんそ 酸素を 与えるための しせつ 施設

(注2) コロナウイルスの びょうき 病気になった 人が ます 増えてきているかどうかは、 7日移動平均によって 決めます。

$$7\text{日移動平均} = (\text{最近の7日間} \text{に} \text{新しく} \text{コロナウイルスの} \text{病気} \text{になった} \text{人の} \text{数}) \div 7$$

(注3) きほんてき 基本的な 対策: 3つの密を 避けること、 マスクを 着けること、 しっかり 手を 洗うこと など

ころなういるすの びょうき ねが 広がっているときの お願い

人があつまる施設		<p>施設を管理している人に必要な協力を お願いする</p>	<p>施設へ 入る人の 整理 施設へ 入る人へ マスクを 付けるよう お願い する など</p>	<p>施設へ 入る人を 整理、施設に 入る 人の数を 限る CO2を 測る 機械などを 置く 施設へ 入る人へ マスクを 付けるよう お願い する など</p>	<p>より 厳しい お願い (例) ・VTPを やめる ・昼間も 外へ 出ることを やめる ・飲食店は 休みに する ・施設を 使うことを やめる ・イベントを やめる ・仕事場へ 行く人を 大きく 減らす</p>
	<p>けいかく 計画を ていしゆつ 提出してい るイベント (5,000人超・ おおこえ 大声なし)</p>	<p>会場に 入ることが できる 人の数ま で 入れることが できる</p>	<p>・20,000人まで 入れることが できる</p> <p>・VTPで 会場に 入ることが できる 人の数まで 入れることが できる</p>	<p>・10,000人まで 入れることが できる</p>	
	<p>けいかく 計画を ていしゆつ 提出してい ない イベント</p>	<p>・「5,000人」か「会場に 入ることが できる 人の数の 50%」のどちらか おお 大きい方</p> <p>・大声あり→会場に 入ることが できる 人の数の 50%、 大声なし→会場に 入ることが できる 人の数の 100%</p>	<p>・5,000人まで 入れることが できる</p>		

(※)お店を 開いている 時間を 短くする お願いを しない場合、 協力金は ありません、

ころなういるす びょうき ひろ ねが コロナウイルスの 病気が 広がっているときの お願い

れ べ る ぶ ん る い レベル分類		Level 2	Level 3	Level 4	
おも 主な ねが お願いなど		ふくおか ころ な けいほう 福岡コロナ警報		ふくおか ころ な とくべつけいほう 福岡コロナ特別警報	
		ふくおかけん 福岡県だけが ねが お願いしていること	まんえん ぼうしどうじゅうてん そ ち まん延防止等重点措置 (または 福岡県だけが ねが お願いしていることの 強化)	きんきゅうじたい そ ち 緊急事態措置	
けんみん ねが 県民の みなさんへの お願い		<ul style="list-style-type: none"> 「三つの密」を避ける、マスクをつける、手洗い・消毒 など、コロナウイルスの病気が広がらないような基本的な工夫をする ワクチン接種が終わっていない人や陰性の証明ができない場合、県外への移動を控える 無症状でもコロナウイルスの病気になる不安があるときは、PCRなどの検査を受ける 			
		<ul style="list-style-type: none"> 人が多いところやコロナウイルスの病気になる可能性があるところへは行かないようにする 			
じぎょうしゃ 事業者 みな の皆さんへの ねが お願い	いんしょくてん 飲食店	にんしょうてん 認証店	<ul style="list-style-type: none"> お店を開ける時間を短くする お願いはなし※ お客さんにお酒を出すことができる 同じ席で食事をするのは4人以下 	<ul style="list-style-type: none"> お店を開ける時間を短くする お願いはなし※ または お店を開ける時間を21時までにする お客さんにお酒を出すことができる 同じ席で食事をするのは4人以下 	<ul style="list-style-type: none"> お店を開ける時間を21時までにする お客さんにお酒を出すことができる (食事をするのは4人以下) カラオケの利用はVTPで お店に入れる人を 5人以上 (お店に入る人数の50%以下) 入れることができる
		にんしょうてん 認証店 以外	<ul style="list-style-type: none"> お店を開ける時間を20時までにする お客さんにお酒を出すことができる 同じ席で食事をするのは4人以下 	<ul style="list-style-type: none"> お店を開ける時間を20時までにする お客さんにお酒を出すことができない 同じ席で食事をするのは4人以下 	<ul style="list-style-type: none"> お酒を出す お店やカラオケを利用する お店は休みにする お酒を出さない お店は開ける時間を20時までにする 同じ席で食事をするのは4人以下
		<ul style="list-style-type: none"> ワクチン・検査パッケージ制度(VTP)で 同じグループでも 同じテーブルでも 5人以上 お店へ入れることができる 			
		<p>より 厳しい お願い</p> <p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> VTPを やめる 昼間も 外へ 出ることを やめる 飲食店は 休みに する 施設を 使うことを やめる イベントを やめる 仕事場へ 行く人を 大きく 減らす 			